



住民ワークショップニュース

第4回 住民ワークショップを開催しました！

第4回 住民ワークショップの主な内容

1. 提案書の提出・まちづくりシンポジウムについて
2. 地域別グループワークショップ
「提案を整理し、まちづくり住民プランをまとめよう！」
ー提案の充実と実現に向けた協議、まちづくり住民プランのまとめー

日時：2025(令和7)年7月31日(木)
午後7時00分～9時00分
場所：山梨市役所西館5階 502 会議室

2025(令和7)年7月31日、第4回山梨市都市計画マスタープラン住民ワークショップを開催しました。

最終回となる今回は、これまでの意見を振り返りながら提案書をまとめる回です。はじめに、地域別のグループで「提案書たたき台」をもとに意見交換を行い、発表を経て、全体での意見交換と提案書の取りまとめに向けた確認・調整を行いました。

今後は、10月25日に開催する「まちづくりシンポジウム」において、住民ワークショップでの意見をまとめた提案書である「まちづくり住民プラン」を市へ提出します。シンポジウムはワークショップの集大成の場であり、住民発意の山梨市のまちづくりへの一歩を踏み出す機会ともなります。

これまで参加者の皆さんが真摯に地域まちづくりの検討を積み重ねてきたワークショップはこれで終わりとなりますが、ワークショップからの提案を受けて、山梨市都市計画マスタープランの策定はこれから本格的に始まることとなります。



住民ワークショップ成果のまとめと今後の展開



10月の「まちづくりシンポジウム」では、まちづくり住民プランの発表と市への提出、公開パネルディスカッションと会場での意見交換を予定しています。

また、学識経験者や関係団体で構成する都市計画マスタープラン策定委員会において、住民ワークショップから各地域の代表者が出席し、まちづくり住民プランの計画への反映と、計画策定に向けた検討を行うこととなります。

そのため、今回のワークショップでは策定委員会に出席する地域別代表者の選出やシンポジウム開催にあたっての役割分担を行い、最後に全体で調整・確認を行いました。

提案を整理し、まちづくり住民プランをまとめよう！



地域別ワークショップは、まちづくり住民プランのたたき台をもとに協議を進めました。まとめにあたっては、「緊急性・優先度・有効性」などの視点から、地域における重要な提案を共有し、実現に向けた意見交換も行いました。最後に地域別に発表と全体意見交換を行い、シンポジウムに向けた提案の方向性を確認しました。

【第4回地域別ワークショップでの主な意見】

■ 笛吹川東地域

- ・地元の商工業が発展できるまちづくりを進め、働く場所を確保していくことが重要。
- ・一宮御坂 IC や勝沼 IC から山梨市へのアクセスルートはわかりにくい。わかりやすい案内看板の整備が必要。
- ・子育て関連の施設は充実している。今後はソフト面の充実が必要。
- ・アザレアタウンは、子育てがしやすい環境づくりが必要。



■ 笛吹川西地域

- ・フルーツ公園は規模が大きく来外者が多いので、もう少し地域住民に身近な公園があると良い。
- ・中山間地域では高齢者の一人暮らしで車がない方も多い。オンライン診療や移動販売などがあると良い。
- ・観光・交流・活性化を重要視したい。フルーツ公園・万力公園が拠点となると考えられ、温泉も3箇所あるのでそれらをどう生かしていくかが重要。
- ・市内に施設を何でも欲しいのではなく、峡東3市で連携し効率的なまちづくりを。



■ 牧丘地域

- ・牧丘地域には自然や文化財などの資源が多く、2026年の義務教育学校開校も大きなチャンス。移住者も増えており、古民家・空き家活用の費用面での補助が必要。
- ・牧丘地域の良さやチャンスを活かすためには地域交通の改善が不可欠で、今のままでは子ども世代に住み続けてほしいと言えない。AI デマンド交通は予約が必要であるため通学や通院の帰りなど使いづらい場面がある。夕方の時間帯に1時間1本だけでも循環バスがあると良い。



■ 三富地域

- ・三富地域は「都市計画」というよりも「地域まちづくり」。
- ・地域で「自助・共助の地域運営のシステム」をつくっていくことが必要。
- ・「人が集まる 核となる場・機会」が必要（地域の交流拠点づくり、買い物環境+多機能化等）→顔をあわせ話し合う場・機会づくりから「共助の地域づくり」を進める。
- ・少子高齢、過疎化対策、地域活性化に向け移住者や外国人等の「力」を活かす必要がある（就労の場の確保、就農支援、農業・農園の法人化など）。



※全4回のワークショップ成果をまとめた「まちづくり住民プラン」はまちづくりシンポジウムで公開します！

■ まちづくりシンポジウムのお知らせ

日時：2025(令和7)年10月25日(土)14:00~16:00
(13:30 開場)

会場：山梨市民会館 3階 303 会議室

内容：第1部 住民ワークショップの提案発表

第2部 パネルディスカッション

〈パネリスト〉・大山 勲(山梨大学名誉教授)

・北村真一(山梨大学名誉教授)

・雨宮康治(山梨県県土整備部都市計画課長)

・住民ワークショップ 各地域代表 4名

・山梨市長

入場無料・申込不要
どなたでも参加できます

事務局：山梨市都市計画課

住所：〒405-8501 山梨県山梨市小原西 843

電話：0553-22-1111(代) / FAX: 0553-23-2800



■ 住民ワークショップスケジュール

第1回 住民ワークショップ R7年1月28日(火)開催

第2回 住民ワークショップ R7年3月18日(火)開催

第3回 住民ワークショップ R7年5月20日(火)開催

第4回 住民ワークショップ R7年7月31日(木)開催

まちづくりシンポジウム(提案書の提出)

山梨市都市計画マスタープラン素案